

これからの時代に必要な情報活用能力が身に付く！

# つながる コンピュータ リテラシー

情報Ⅰの復習から活用スキルまで

監修：兼宗 進・石塚 丈晴

著者：荒木 千秋・島袋 舞子

仕様：B5・並製・160頁

定価：2,000円（税抜）

ISBN：978-4-7649-0720-1 C3004

発売：近代科学社



## 内容紹介

高等学校では、2022年度から「情報Ⅰ」が必修科目になり、すべての高校生が情報の基礎を学習します。本書では、情報Ⅰを学んだ高校生がさらに学びを深めたり、大学や社会で情報活用を行える力を習得したりすることを目的としています。

情報を活用するための知識やスキルは、バラバラなままでは使うことができません。本書では、「つながる」をキーワードに、「高等学校からの情報学習の連続性」や「各章の内容が互いにつながった形で体系的に理解できる」などのつながりを重視することで、コンピュータを安全に効率よく活用する方法を学び、さまざまな学習に情報機器を活用していくためのスキルを身に付けることができるように構成されています。コンピュータの操作説明には、Windows11とmacOS14 (Sonoma)を使用し、文書作成等ではWindows版のMicrosoft Office 2021を使用しています。

全国の書店・ネット書店にてお求めいただけます。お取り扱い店は以下のウェブページをご覧ください。

[https://www.kindaikagaku.co.jp/book\\_list/detail/9784764907201/](https://www.kindaikagaku.co.jp/book_list/detail/9784764907201/)



お問い合わせ先

株式会社近代科学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105  
神保町三井ビルディング

電子メール：contact@kindaikagaku.co.jp

# 目次

---

## 第1章 情報Iの復習

- 1.1 情報社会の問題解決
- 1.2 コミュニケーションと情報デザイン
- 1.3 コンピュータとプログラミング
- 1.4 情報通信ネットワークとデータの活用

## 第2章 コンピュータの基本操作

- 2.1 コンピュータの起動とログイン
- 2.2 アプリケーションの起動と終了
- 2.3 コンピュータの終了
- 2.4 マウスの操作
- 2.5 ネットワークへの接続
- 2.6 キー入力の基礎
- 2.7 ファイルとフォルダ
- 2.8 端末情報の確認方法

## 第3章 情報セキュリティ

- 3.1 情報セキュリティとは
- 3.2 ネットワークとインターネット
- 3.3 インターネットの仕組み
- 3.4 インターネットを利用する上でのセキュリティ
- 3.5 マルウェアへの対策
- 3.6 コンピュータのセキュリティ対策
- 3.7 スマートフォンのセキュリティ

## 第4章 Webの活用・情報検索

- 4.1 Web活用の基礎
- 4.2 情報発信の注意点ー発信者の心得
- 4.3 情報発信としてのメールのマナー
- 4.4 情報発信としてのオンライン会議のマナー
- 4.5 引用・参考文献の基礎

## 第5章 文書作成

- 5.1 コンピュータによる文書作成
- 5.2 Microsoft Wordの基本操作
- 5.3 文書作成の基礎
- 5.4 文書への図表挿入
- 5.5 文書作成の応用

## 第6章 表計算

- 6.1 表計算ソフトの活用場面
- 6.2 Microsoft Excelの基本操作
- 6.3 表作成の基礎
- 6.4 グラフの作成
- 6.5 ピボットテーブルでクロス集計表を作成する
- 6.6 数式や関数を利用して計算する

## 第7章 プレゼンテーション

- 7.1 プレゼンテーションを活用しよう
- 7.2 プレゼンテーションの設計
- 7.3 スライド作成の基礎
- 7.4 プレゼンテーションソフト (PowerPoint) の基礎
- 7.5 発表の事前準備

## 第8章 プログラミングとソフトウェア

- 8.1 プログラミング (Python) の基礎
- 8.2 データベース
- 8.3 情報システム
- 8.4 HTMLとCSSによるWebページ作成

## 第9章 データ分析の基礎

- 9.1 社会におけるデータ活用
- 9.2 データリテラシーの基礎
- 9.3 実践 相関係数を計算しよう
- 9.4 データを扱う上での留意点

## 監修者・著者紹介

---

### 【監修者】

兼宗 進 (かねむねすすむ)

大阪電気通信大学工学部電子機械工学科  
教授・副学長。博士 (筑波大学)。専門はプログラミング  
言語と情報科学教育。多数の書籍の編著、監修に携わる。

石塚 丈晴 (いしづか たけはる)

大阪電気通信大学メディアコミュニケーションセンター  
教授。博士 (関西大学)。専門は情報科学教育、教育工学。  
主に ICT を活用した学習者用・教師用システムを研究。

### 【著者】

荒木 千秋 (あらきちあき)

大阪電気通信大学メディアコミュニケーションセンター  
特任講師。博士 (神戸大学)。金融リテラシーと情報リテ  
ラシーに関わる分野を研究。第1章 (1.1/1.2)、第4章、  
第6章、第7章、第9章の執筆を担当。

島袋 舞子 (しまぶくまいこ)

大阪電気通信大学メディアコミュニケーションセンター  
特任講師。博士 (大阪電気通信大学)。専門はプログラミ  
ング基礎教育と情報科学教育。第1章 (1.3/1.4)、第2章、  
第3章、第5章、第8章の執筆を担当。